

青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター
電話 52-0894



6月の活動日誌から ～各班の活動紹介～



6月1日(木)広丘 6班

新しく委員となられた 3 名を加え、今年度最初の班活動を実施しました。当日は風が強く、のぼり旗を支えるのも大変でしたが、広陵中学校玄関にて「あいさつ運動」を行いました。(開始に先立ち教頭先生にあいさつに伺いましたが、中信大会に出場する運動部の壮行会があり、お会いできませんでした。)4 時過ぎから続々と生徒の下校が始まり、我々のあいさつや声掛けに元気に湧刺と広陵中生徒らしいあいさつが返ってきました。中には我々の姿を見て、先に大きな声であいさつする生徒もいました。広陵中学生の伝統の 3 つの姿の一つに「あいさつをする姿」があり、まさにこの伝統が生きているように思います。その後、学校周りの美化活動も行いました。

6月9日(金)北小野 13班

1、2 年生の下校の見送り。その後学校周りのごみ拾い。生徒玄関前で声掛けをしながら見送り。(3～6 年生)

6月16日(金)塩尻東 4班

2 時 45 分 1、2 年生の下校に合わせ、あいさつ運動。その後学校周辺のごみ拾い。
3 時 45 分 3 年生以上の下校に合わせ、あいさつ運動。

6月21日(水)宗賀 12班

一斉下校に合わせ、玄関であいさつ運動を行いました。自分から元気にあいさつをしたり、頭を下げてあいさつを返したりするなど、どの子も気持ちよいあいさつをして帰っていきました。中には、手を振ったり、花をプレゼントしてくれたりする子もいました。子どもたちが下校した後、学校周辺の通学路のごみ拾いを行いました。ビニールごみが少しあった程度で、空き缶、ペットボトル、たばこの吸い殻などはなく、きれいな環境が保たれていました。

6月28日(水)宗賀 11班

今年度最初の活動で、塩尻西部中学校に於いて正門と西門付近で「あいさつ運動」を行いました。「こんにちは、さようなら」の呼びかけに元気よく答えてくれました。あいさつ運動終了後、学校周辺のごみ拾いをしましたが、ごみは殆ど無く、生徒たちが美化に努めている様子がかうかがえました。

6月29日(木)吉田 8班

低学年の 15 時下校と、高学年の 15 時 50 分下校に合わせて、下校見守り活動を行った。吉田小学校周辺の危険個所の踏切、交差点、信号機にそれぞれ立ち、下校児童の見守りと声掛けを実施。子どもたちも、元気に「さようなら」と言いながら下校し、特筆すべき問題点等は無し。引き続き来月以降も実施する。

夏の交通安全やまびこ運動が始まります

期間:7月22日(土)～7月31日(月)

暑さで注意散漫になりがちな季節ですが、重点項目を意識して、一人一人が交通事故を起こさない、交通事故に遭わないよう心掛けましょう。

<重点項目> (長野県警 HP より)

- ①子どもを始めとする歩行者の安全確保
- ②自転車等の交通ルール遵守とヘルメット着用促進
- ③高齢運転者の交通事故防止
- ④飲酒運転の根絶

飲酒運転四(し)ない運動



- 飲んだら乗らない
- 乗るなら飲ませない
- 乗る人には飲ませない
- 飲んだ人には運転させない

7月

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

「社会を明るくする運動全国強調月間」です。

7月3日(月)に塩尻駅、広丘駅、木曾平沢駅にて強調月間に伴う街頭啓発活動を行いました。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

当日は、大門・広丘地区の青少年育成委員の皆さん、子ども会育成会の役員の方、その他に塩尻市保護司会、塩筑地区更生保護女性会の方にご協力をいただきました。

通勤や通学途中の忙しい時間帯でしたが、多くの方があいさつに応じてくださり、配布したパンフレットやポケットティッシュを受け取っていました。



強調月間に合わせた街頭啓発活動は、7月中に県内各地で行われます。青少年を取り巻く様々な問題に地域社会全体で取り組んでいくために、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。



『 伸びよう
伸ばそう
青少年 』

【7月の活動予定】

7/3(月)	大門 1、2 班 広丘 6 班	駅前街頭啓発活動
7/7(金)	塩尻東 3 班	ゲームセンター等の巡回
7/12(水)	片丘 5 班	丘中あいさつ運動
7/14(金)	洗馬 10 班	洗馬小あいさつ運動
7/19(水)	高出 7 班	桔梗小通学路見守り
7/21(金)	檜川 14 班	付き添い下校
7/28(金)	洗馬 9 班	ゲームセンター等の巡回

長野県青少年補導活動推進大会

が開催されました

7月5日(水)に「第48回長野県青少年補導活動推進大会」が駒ヶ根市で開催され、塩尻市からは薄田会長と事務局で参加しました。

式典では、長年地域の青少年育成活動に尽力された方の表彰や、県内の4市から補導活動の事例発表が行われました。その後、「長野県立こころの医療センター駒ヶ根」看護師の安田航さんより、「青少年に関するネット・ゲーム依存症の治療と大人の関わり方」についてご講演をいただきました。

精神的苦痛を抱えた子どもにとって、ネットやゲームの世界は現実逃避しやすく、現実の世界よりも早く成果が得られることから、依存に陥りやすいとのことです。否定や強制でやめさせようとすると、依存を進行させてしまうため、相手を肯定しながら、あたたかいことば掛けで気持ちを伝えながら、支援していくことが大切とのことでした。



社会教育スポーツ課 共生推進係

TEL 0263-52-0894

FAX 0263-54-2705